

令和 8 年度 県立施設運営活性化に向けた県の支援計画

1 県立施設運営活性化を通じて実現を目指すもの

県立施設運営の自律性向上を通じて、施設及びその管理者である各団体が持つ物的・人的潜在力を最大限引き出すことで、県民サービスの高付加価値化を図り、県民満足度の向上につなげる。

その際には、高付加価値化したサービスによる収益で、職員の所得向上や新規事業の展開などを実現し、それにより更なる県民サービスの向上につなげるという自律的な好循環を生み出すことを目指す。

こうした取り組みを民間事業者と同じ目線に立って推進していくことで、人口減少の克服に向け、本県における高付加価値型経済への転換をリードしていく。

2 県の支援メニュー

(1) 各種事業補助（民間事業者向けの補助制度を公社も活用可能）

- ・ 所得向上推進企業等総合支援事業費補助金《産業政策課》
所得向上チームで整理した 6 つのアプローチ（高付加価値化、生産能力の向上、販路開拓、経営組織の変革、人材育成、働き方改革）に対応する取組を支援
- ・ こども・子育て応援環境整備事業費補助金《子育て支援課》
子どものための屋内遊び場の整備を支援
- ・ その他（電気自動車導入補助金の活用を通じた経費節減などを支援）

(2) 民間寄附等あっせん

- ・ ふるさと納税型クラウドファンディングを活用した支援の検討
（令和 8 年 6 月議会以降での補正予算措置を検討）
- ・ ネーミングライツ導入
（収入の一部を財団等が活用可能とするルールを設定）

(3) 広報体制確立 500 万円（管理代行料の増額。R8 年度限り（想定））

(4) 各団体の要望に応じた規制緩和等

（規制の例：企画展示等における高齢者等からの料金徴収の可否）

現在、各施設の条例・規則により、高齢者等からは料金を徴収していない。取扱を変更する場合、条例・規則の改正が必要。
※牧野植物園の「特別の展示」の際には、高齢者等から徴収が可能。

施設名	常設展	企画展
①牧野植物園	無料	有料
②美術館	無料	無料
③坂本龍馬記念館	無料	無料
④高知城歴史博物館	無料	無料

施設名	施設利用
⑤のいち動物公園	無料
⑥春野総合運動公園（プール）	無料
⑦県民体育館（プール）	無料

3 R8年度以降の県の支援体制

(1) 県立施設運営活性化支援チームの設置

チーム長：総合企画部副部長

副：総務部副部長

メンバー：政策企画課長、財政課長、行政管理課長、文化振興課長、
歴史文化財課長、スポーツ課長、自然共生課長、公園上下水道課長

(2) 当面の活動計画（R8年度前半）

○各団体への伴走支援（主として県の施設所管課の担当チーフが従事）

○事業計画実施状況の確認、検討状況フォローアップ

※ 懇談会も年2回程度開催し助言いただく

○財団人材配置を含む専門スタッフによる伴走支援体制のあり方について
財団側と共に検討